

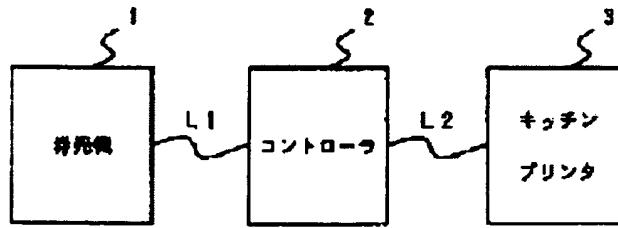
## ORDER ENTRY SYSTEM FOR TICKET ISSUING MACHINE

**Patent number:** JP6103285  
**Publication date:** 1994-04-15  
**Inventor:** YOSHIDA TATSUYA  
**Applicant:** NITSUKO LTD  
**Classification:**  
- **International:** G07B1/00; G07B5/04; G07F9/00; G07B1/00;  
G07B5/04; G07F9/00; (IPC1-7): G06F15/21;  
G06F15/21; G07B1/00; G07B5/04; G07F9/00  
- **European:**  
**Application number:** JP19920276587 19920921  
**Priority number(s):** JP19920276587 19920921

[Report a data error here](#)

### Abstract of JP6103285

**PURPOSE:** To attain quick and accurate order entry by applying prescribed processing to information ordered by a ticket issuing machine, sending the processed information to an output device, displaying data corresponding to the ordered information, and printing out the corresponding display on a seal. **CONSTITUTION:** The ticket issuing machine 1 sends the information data of a food ticket selected in response to customer's selecting and purchasing operation to a controller 2. The controller 2 applies prescribed processing such as ordering processing and totalizing processing to the received information data, generates the sort of each food ticket, the number of dishes, issuing time, the order, etc., as a data signal and sends the data signal to a kitchen printer 3 arranged on a kitchen. The information data are displayed on the display of the printer 3 and printed out on a seal. A corresponding seal is stuck to a dish cooked in the kitchen and a waiter (or waitress) provides the dish with the seal to a customer having a food ticket with the same number. Since cooking can be started in the kitchen immediately after issuing a ticket, the generation of disorder, a miss in the order, etc., can be eliminated.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-103285

(43)公開日 平成6年(1994)4月15日

|                           |       |         |     |        |
|---------------------------|-------|---------|-----|--------|
| (51) Int.Cl. <sup>5</sup> | 識別記号  | 庁内整理番号  | F I | 技術表示箇所 |
| G 0 6 F 15/21             | 3 3 0 | 7052-5L |     |        |
|                           | Z     | 7052-5L |     |        |
| G 0 7 B 1/00              | E     | 8111-3E |     |        |
| 5/04                      |       | 8111-3E |     |        |
| G 0 7 F 9/00              | 1 1 2 | 9256-3E |     |        |

審査請求 未請求 請求項の数1(全3頁)

(21)出願番号 特願平4-276587

(22)出願日 平成4年(1992)9月21日

(71)出願人 000227205

日通工株式会社

神奈川県川崎市高津区北見方260番地

(72)発明者 吉田辰也

川崎市高津区北見方260番地 日通工株式  
会社内

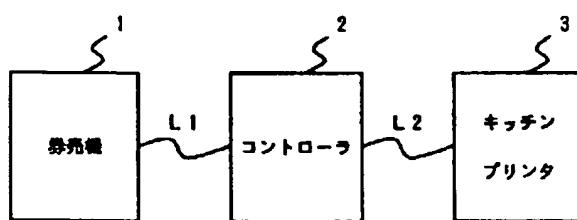
(74)代理人 弁理士 福山正博

(54)【発明の名称】券売機用オーダーエントリーシステム

(57)【要約】

【目的】迅速且つ正確なオーダーエントリーを可能とする券売機用オーダーエントリーシステムを提供する。

【構成】券売機1での食券購入情報(注文情報)を厨房にダイレクトに伝えるように構成し、厨房のキッチンプリンタ3や表示装置に出力、表示して、混雑時における調理開始時間、品物提供時間の大幅な短縮を可能とする。



## 【特許請求の範囲】

券売機による所定の品物に対応する注文情報を受け、所定の処理を施した前記注文情報を該所定の品物を準備する場所に設置された出力装置に送出し、前記注文情報に対応する表示を行なうとともに、前記対応表示をシールに印字出力することを特徴とする券売機用オーダーエントリーシステム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は券売機用オーダーエントリーシステムに関し、特に迅速且つ正確なオーダーエントリーを行う券売機用オーダーエントリーシステムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 例えば、各種外食店や社員食堂等の券売機を用いたオーダーエントリーシステムでは、顧客が購入した食券をカウンタで提示、提出する。店員は、提示された食券対応の料理を厨房内に伝える。調理済み料理がカウンタに置かれると、顧客は対応する料理等を当該カウンタで受け取るシステムが一般的である。すなわち、従来のかかる券売機用オーダーエントリーシステムは、料理や品物と食券との交換を行なうような手順が行なわれる。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述のように、従来の券売機用オーダーエントリーシステムは、顧客の食券購入、注文(発券)後に、店員に購入した食券を提示して注文(オーダーエントリー)を行なっている。しかしながら、顧客の数が増え、券売機利用者やカウンタでの品物の受取りで待機している人が多くなって混雑している場合には、顧客の食券の提示にミスが生じたり、提示された食券の店員による確認ミス、品物の重複やオーダー順ミスを生ずることがあり、そのような場合には、顧客に対して不快感を与えてしまうという問題がある。この問題は、店員を増やせば、ある程度解消できるが、人手不足、人件費等の問題が新たに生じてしまい、一時的な混雑のための店員増には無理がある。

【0004】 そこで、本発明の目的は、迅速且つ正確なオーダーエントリーを可能とする券売機用オーダーエントリーシステムを提供することにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】 前述の課題を解決するため、本発明による券売機用オーダーエントリーシステムは、券売機による所定の品物に対応する注文情報を受け、所定の処理を施した前記注文情報を該所定の品物を準備する場所に設置された出力装置に送出し、前記注文情報に対応する表示を行なうとともに、前記対応表示をシールに印字出力するように構成される。

## 【0006】

【作用】 本発明では、券売機での食券購入情報(注文情

報)を厨房にダイレクトに伝えるように構成し、厨房のキッチンプリンタや表示装置に出力、表示して、混雑時における調理開始時間、品物提供時間の大幅な短縮を可能とする。

## 【0007】

【実施例】 次に、本発明の実施例について図面を参照しながら説明する。図1は、本発明による券売機用オーダーエントリーシステムの一実施例を示す構成ブロック図である。券売機1は、該品物の名称や絵、写真が表示されている表示部を有し、顧客は、希望する品物(料金や飲み物等)を表示部を確認しながら選択し、対応金額のお金を投入後、ボタン押下等の操作を行なうと、選択した食券が放出される。この選択、購入動作に応答して券売機1は、選択された食券の情報データを回線L1を介してコントローラ2に送出する。回線L1は、電波や光等を用いた無線回線でも良いし、ワイヤによる有線回線でも良い。

【0008】 コントローラ2は、回線L1を介して受信した上記情報データに対して所定の処理(注文処理、集計処理等)を施して各食券の種類(食券番号)、数量、発券時間、順序等をデータ信号として生成する。コントローラ2では、上記処理された情報データを回線L1と同様な回線L2を介して厨房に設置されているキッチンプリンタ3に送出する。この情報データは、キッチンプリンタ3のディスプレイに食券番号(商品種類)、時間順に出力され、同種のものは数量をまとめてディスプレイ上に表示することができる。

【0009】 キッチンプリンタ3のディスプレイに表示されている上記情報データを参照しながら厨房内では注文された品物の調理、準備等の処理を行なう。厨房で処理された品物には、キッチンプリンタ3から出力される対応するシールが付される。店員は該シールの付された品物を、同一番号の食券をもつ顧客に提供する。

【0010】 本実施例では、券売機で購入された食券情報が即座にコントローラで処理され、厨房のキッチンプリンタや表示装置に出力、表示されるため、従来のように、店員に食券を提示する必要がなくなり、厨房では直ちに調理を開始でき、作業効率が改善されるだけでなく、顧客への商品の提供も迅速化される。また、キッチンプリンタから出力されシールを該当品物に付しておけば、オーダーミス、オーダー順ミス等を極力なくすことができる。

## 【0011】

【発明の効果】 以上説明したように、本発明による券売機用オーダーエントリーシステムは、券売機から厨房にダイレクトに注文情報が伝わるため、混雑時における調理開始時間、品物提供時間の大幅な短縮が可能となるとともに、顧客の回転率の向上も可能となる。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明による券売機用オーダーエントリーシス

3

テムの一例の構成ブロック図である。

【符号の説明】

1 券売機

4

2 コントローラ

3 キッキンプリンタ

【図1】

